

技能五輪全国大会「建築大工」職種 Q&A

Q1 ⑧柱と⑪⑫隅木の取り合いが「つばくろ短ほぞ差し」とあるが、課題図の詳細には短ほぞ差しの明記がないと思われるがいかがでしょうか？

また、その短ほぞが⑨⑩隅木側面と干渉すると思われるが、その詳細はどのように納めるのか教えてください。

A ご指摘の部分は、修正する前の文章で、実際の仕口は、げんぞう(突きつけ)になります。「つばくろ短ほぞ差し」はありません。修正したものを再度HPに掲載します。

Q2 当日発表の「⑰その他」は、支給材料一覧表に記載があるが支給されると判断すればよいのか？

また、部材仕上がり断面表に「⑧柱・その他」に記載があり、「⑰その他」の記載もあるがその意図を教えてください。

A ⑰部材は支給材料寸法表の通り支給し、図面作成、墨付け、加工もしてもらいます。概要の「⑰部材については当日公表とし、平面図、展開図、部材の取り合い芯墨のみ描く。」は誤りでしたので、修正したものを再度HPに掲載します。

「⑧柱・その他」の記載については、当日仕様変更を指示する内容にも関わりますので、お答えいたしかねます。

Q3 課題本文中「概要」において、「⑰部材については当日公表とし、平面図、展開図、部材の取り合い芯墨のみ描く。」とあるので、⑰部材は支給がなく加工もないと思われるが、「支給材料寸法表」と「部材仕上がり断面寸法表」には、⑰部材が支給されるように書いてあるが、どういうことか伺いたい。

A ⑰部材は支給材料寸法表の通り支給し、図面作成、墨付け、加工もしてもらいます。概要の「⑰部材については当日公表とし、平面図、展開図、部材の取り合い芯墨のみ描く。」は誤りでしたので、修正したものを再度HPに掲載します。

Q4 課題本文中の3仕様、(6)部材の取り合い仕口の、⑪⑫隅木と⑧柱の取り合いは柱に厚さ18mmの短ほぞつばくろ差いで柱に入れるとあるが、⑪⑫隅木のほぞが⑨⑩隅木の側面にあたり柱に差し込めないと思われる。⑪⑫隅木のほぞはどのようにつけ、柱に差せばよいのか伺いたい。

(課題図で⑧柱⑪⑫隅木取り合いの図があるが、ほぞはどのように差さるのかよく理解できません。)

A ご指摘の部分は、修正する前の文章で、実際の仕口は、げんぞう(突きつけ)になります。「つばくろ短ほぞ差し」はありません。修正したものを再度HPに掲載します。